

自著を語る

一つの言葉が契機となり、一冊の本が切り拓く。
探求の面白さを著者自ら語る図書館の連続企画です。

第1回

デザイン・建築学系

平芳 幸浩 先生

2018年

5月31日 木

16時10分～17時00分

附属図書館 1階

グローバルコモンズ

★ 事前申込不要 ★

マルセル・デュシャンとアメリカ

戦後アメリカ美術の進展とデュシャン受容の変遷

吉田秀和賞
受賞

マルセル・デュシャンと
アメリカ

戦後アメリカ美術の進展と
デュシャン受容の変遷

Marcel Duchamp and the United States
The Development of Post-WWII American Art
and the Trajectory of Duchamp's Reception

平芳幸浩 著
HEIKIYOSHI Takahara

1950-70年代アメリカ、
新芸術の旗手たちは、
デュシャン/レディメイドに
何を見、何を望んだか？
キーン・ダグ、ブルダグ、ボブ・ラウ、
コンロブ・ブレイク、アート……
それぞれの展覧会/言葉の先にデュシャンを捉えよ。
ナカニシヤ出版

書名：
マルセル・デュシャンとアメリカ
戦後アメリカ美術の進展とデュシャン受容の変遷

著者：
平芳幸浩
出版社：
ナカニシヤ出版

出版年：
2016年7月刊

所蔵情報：
★2F図書ゾーン 請求記号：723.35||H69
資料ID：9300167373
★工繊大関連 請求記号：723.35||H69
図書コーナー 資料ID：9300764392

著者紹介

平芳 幸浩 (ひらよし ゆきひろ)

1967年大阪生まれ。京都工芸繊維大学
デザイン・建築学系准教授。

京都大学大学院文学研究科博士課程修了。
博士(文学)(京都大学)。

国立国際美術館学芸課(2000～2008年)を
経て、2008年より現職。